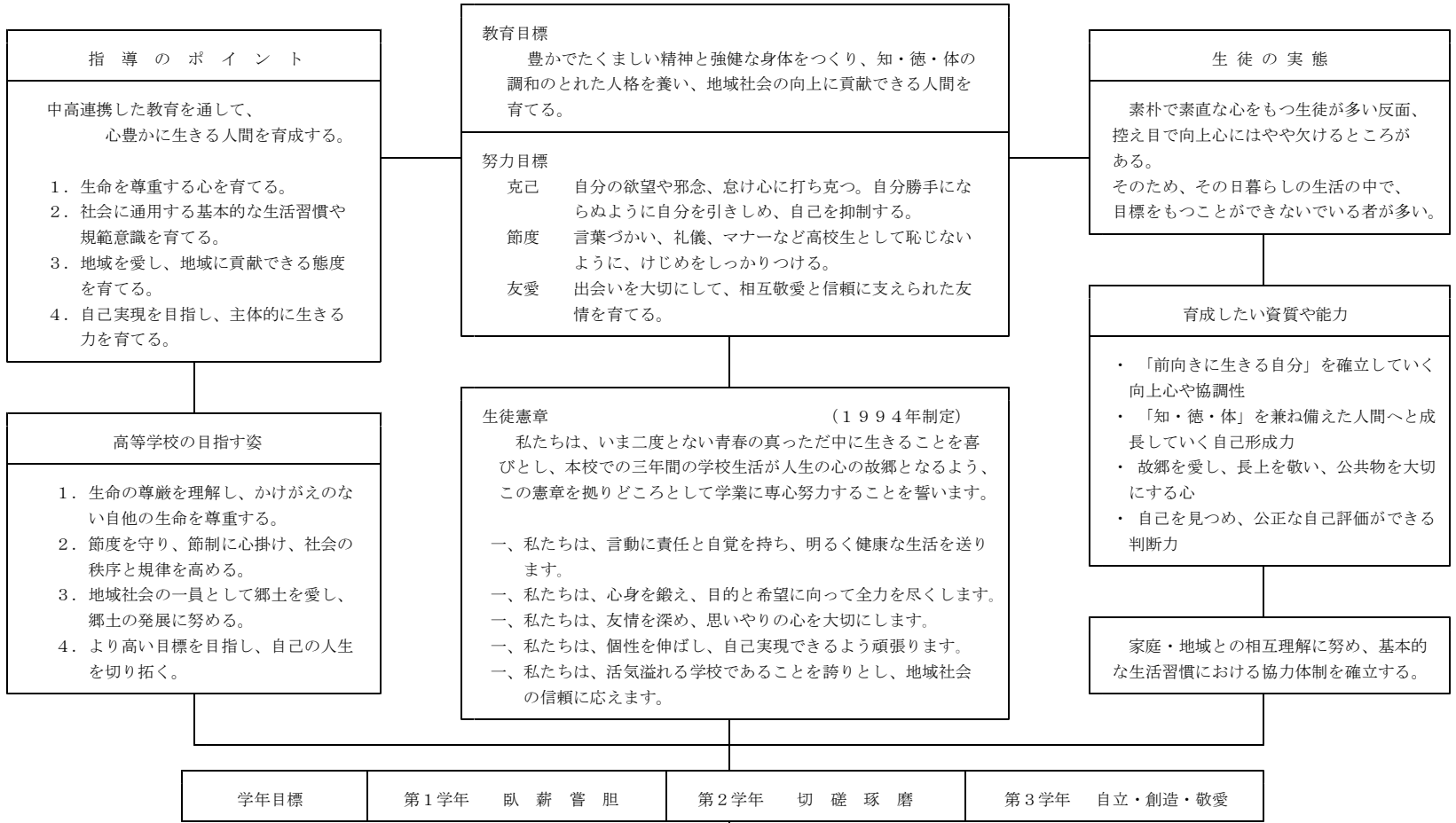


平成20年度 道徳教育 全体計画

岐阜県立揖斐高等学校



教科指導 (目指す姿)		日常生活における道徳的实践指導		道徳的活動の場	
国語	日常生活をする上で必要とされる基礎的な言語能力を身につけた生徒	生徒指導 (信頼と愛情を持った生徒指導)	・ 信頼と愛情をもとにした生徒理解を深め、生徒一人ひとりと向き合って自己指導能力を育て、自己実現ができるような指導を推進する。	心のふり返りノート	・ 1日の生活を静かに振り返り、自分の生き方を見つめる。
地歴公民	我が国と世界の歴史・地理及び現代の社会を広い視野に立って主体的に考察し、人間としての在り方生き方について自覚を持つ生徒	進路指導	・ 個人としての自己に気づかせるとともに、集団の中でのルールや責任を教える。	小論文指導	・ 定期的な小論文を活用し、将来の展望やグラフの読み取り考察など、文章表現を通して自己の向上を図る。
数学	基礎的基本的な計算力を身につけ、物事を多面的にとらえる力や論理的に考える力を培い、事象を数理的に考察し処理することを進んで学ぼうとする生徒	特別活動	・ 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に参加し、望ましい集団活動を通してお互いの人間関係を深め、連帯感の高揚を図り、豊かな人間性と社会で自己を生かす実践力を育成する。	地域社会との連携	○いびがわマラソン 地域の活動として、中高の生徒が共にボランティア活動に参加する。
理科	科学的なものの見方や考え方などの科学的な素養を身に付けた生徒	○ホームルーム活動	生命や仲間との大切さ、進路選択などの問題の解決を図る。	○地域清掃	「揖斐川クリーン大作戦」など地域行事に、中高の生徒が共にボランティア活動に参加する。
保健体育	豊かでたくましい心と体で仲間とともに高め合い、最後までやり遂げる生徒	○生徒会活動	学校の行事や委員会活動など、生徒の自治的・主体的な活動を組織化する。	○講演会・講話	地域の人など外部講師の話を聴いて学ぶ。
芸術	意欲的に活動し、個性を磨く生徒	○部活動	中高での合同練習や練習試合で生徒の交流を図るとともに、自主的で活発な活動を実践する。	学校行事	・ 組織、計画、活動、報告は生徒主導の形をとり、自ら学ぶ姿勢を大切にすることで自信へとなげ、より良いものをとステップアップを目指す。
外国語	英語学習を通じて、異文化理解に積極的に努め、英語の基礎学力を確実に身につけるとともに、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が身についた生徒	総合的な学習の時間	・ 他者・社会・自然など自己を取り巻く環境などとの直接的なかかわりの中で、自らを振り返る体験活動を行う。	中学校との連携	・ 中高連携による体験活動や、部活動交流により、お互いに興味・関心を高め合い、後輩への指導・説明を通して自信へとなげける。
家庭	豊かな家庭生活や地域の生活を、主体的に創造できる生徒	福祉教育	・ 中学生が生活環境科の体験学習に参加し、高校生と中学生と一緒に伝統文化や福祉について学び合う。	図書館応援隊	・ 物作り体験や講演、コンサートなどを職員とともに企画・運営し、先人の知恵を学び、ものを大切にする心を養い、豊かな情緒を育む幅広い経験の場とする。
情報	コンピュータの学習を通じて、情報化社会に対応できる情報活用能力を身につけた生徒	健康教育	・ 生涯を通じて健康・安全で幸福な生活を送るために、基本的な生活習慣の確立と、生命尊重や自立心・自制心の意志と実践力の育成に努める。	朝読書	・ 始業前の読書を通して、落ち着いた1日のスタートを切り、進んで本に親しむ態度を育てるとともに、主人公の生き方などから学ぶ。
商業	幅広く、ビジネスの基礎・基本に関する知識・技術を習得し、地域社会に通用する実践者となる	人権同和教育	・ 個人の尊厳を重んじ、合理的な精神を養い、人と人との間に存ずる偏見を解消する指導を行い、不合理な差別をなくするための教育を推進するよう努める。		
		図書館活用指導	・ 豊かな心や育む「読書センター」、主体的に学ぶための「学習情報センター」としての魅力ある図書館づくりに努める。		